

組 番 氏名

達也さんたちのグループは、図1に示されている家の周りの露頭A～Dの観察を行った。図2は4人の観察結果をまとめたものである。その後、露頭Eがあることを知り、観察しようとしたが立ち入り禁止区域で観察できなかった。だが、いままでの観察結果から4人は露頭Eを推定できないか考えた。

課題：

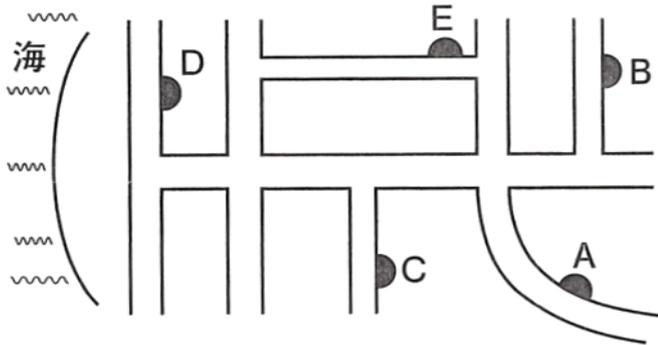


図1

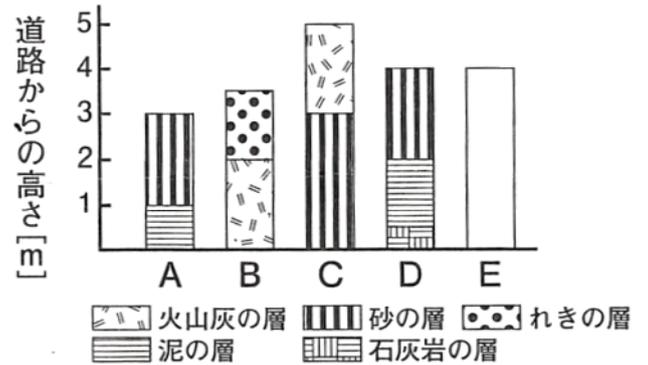


図2

【露頭Eの詳細】

- 露頭Eが見られる道路面の標高は22mである。
- この地域ではそれぞれの層は水平に堆積しており、しゅう曲や断層もない。
- 露頭Eは道路からの4mの高さがある。

達也：僕の家近くに山を切り開いて新しくできた道路があって、そのそばに見えた露頭Aを観察したら、泥の層と砂の層が見られたよ。道路の標高は17mだったよ。

良助：僕の家近くで工事をしている、そこに見られる露頭Bを観察したよ。そこには火山灰の層も見られたよ。道路の標高は23mだよ。

翔太：道路の標高は20mで、すぐ裏にあるがけから見られる露頭Cにも火山灰の層が見られたよ。

孝信：海沿いの道路わきの露頭Dには、石灰岩の層も見られたよ。道路の標高は16mだったよ。

わかったこと【キーワード：地層】

